

## 講師紹介

Kaiun Academy 5th



## 鈴木 宣弘 (すずき のぶひろ)

東京大学大学院 農学生命科学研究科教授

1958年三重県生まれ。

東京大学大学院農学生命科学研究科教授。専門は農業経済学。82年東京大学農学部卒業。農林水産省、九州大学大学院教授を経て2006年より現職。FTA産官学共同研究会委員、食料・農業・農村政策審議会委員、財務省関税・外国為替等審議会委員、経済産業省産業構造審議会委員、コーネル大学客員教授などを歴任。おもな著書に『食の戦争』（文春新書）、『悪夢の食卓』（KADOKAWA）、『農業経済学 第5版』（共著、岩波書店）などがある。



## 村上 加世子 (むらかみ かよこ) — 開運 Producer —

kayoko・グレース㈱代表取締役、開運アカデミー校長。

1995年に話道の創始者喜田達山氏と共に、株式会社喜田寛総合研究所を設立。社員教育や人材育成を通して多くの方々や企業から絶賛を受ける。自らは、26歳で起業、映画や映像メディアの世界で活躍。レンタルビデオ時代幕開けのオピニオンリーダーとなる。また、世界70カ国以上を訪問。世界の一流と云われる人物や、物との出会いの経験を活かし、幸せになる生き方や考え方を伝授するため5年前に開運アカデミーを開校。現在、開運プロデューサーとして「運を開く生き方」を伝え、多くの受講生から支持を得ている。



出版社：文春新書  
鈴木宣弘 著  
2013年8月21日発売

## 食の戦争 米国の農に落ちる日本

TPP参加が現実味を増すなか、食戦略なき日本の食の未来はどうか。日本が農業鎖国であるという言葉は本当なのか。作物の遺伝子組み換えが進み、モンサント社をはじめ食産業の寡占化・食のグローバル化がますます進むなか、近未来の食をめぐる世界戦略地図はどう描きかえられるのか——。

「閉鎖的な農業戦略にショック療法を」というかけ声の裏側にある各国の食戦略のウソを読み解き、時代じだいの食戦略とその結末を歴史的に振り返り、アメリカンスタンダードにノーをつきつけるヨーロッパスタンダードを紹介。安全基準をも含めた食戦略の日本の、そしてアジアのあるべき姿を徹底して考える。

## 開催詳細

Information

日 時：令和4年11月19日(土)

13:00 受付開始 13時30分開演

参加費：5,000円 Zoom参加：2,000円

会 場：ビジョンセンター品川 2F 202号室

〒108-0074 東京都港区高輪4-10-8 京急第7ビル

※ JR各線・京急本線「品川駅(高輪口)」徒歩3分



【お申込方法】：下記お申込欄に必要事項をご記入の上、下記FAXもしくはメールにてお申込下さい。参加費は、お申込完了後1週間以内に指定の口座までお振込お願いいたします。

【振込口座】みずほ銀行 高輪台支店 (普)1122326  
(口座名義) kayokoグレース(カ)



AccessMap

氏名		参加希望	リアル参加 ・ Zoom 参加
住所			
携帯電話		e-mail	

お問合せ先：kayoko・グレース株式会社

TEL：03-5422-9355 FAX：03-5423-2619 mail：info@kayoko-g.com